

ま え が き

大阪府の財政状況につきましては、毎年6月と12月にそのあらましを公表しており、今回は、平成24年度当初予算の概要と平成23年10月1日から平成24年3月31日までの期間における財政運営の状況を中心に公表します。

大阪府の財政は、東日本大震災の影響や海外経済の減速等により、引き続き非常に厳しい環境にあります。また、社会保障分野をはじめ、国が地方に負担を義務付ける経費が年々拡大しています。

しかしながら、府民のみなさまの負託に応えるとともに、“大阪の再生”への道筋を確かなものにし、“強い大阪”“やさしい大阪”を実現していくためには、財政規律を堅持しつつ、府政の喫緊の課題に的確に対応していく必要があります。

このため、平成24年度当初予算の編成においては、これまで進めてきた“変革と挑戦”の取組みを継承・発展・定着させるという考え方のもと、「財政運営基本条例」、「府政運営の基本方針2012」、「24年度の仮収支試算」に基づき、収入の範囲内で予算を組む原則を徹底し、健全で規律ある財政運営を確保しつつ、府民福祉の向上を図るため、「財政構造改革プラン（案）」の着実な実行に努めました。

そして、これらの取組みなどにより生み出した貴重な財源を、真に災害に強いまちづくりや、教育・子育て、障がい者支援といった“セーフティネット”を確保するための施策、産業振興や新エネルギー、都市魅力創造といった“大阪の成長”を実現するための施策などに重点的に配分することとしました。

今後とも、「規律の確保」「計画性の確保」「透明性の確保」を基本理念とした大阪府財政運営基本条例を踏まえつつ、“大阪の再生”へ向けて、全力で取り組みます。

府民の皆さまにおかれましては、大阪府の厳しい財政の実情についてご理解をいただきますとともに、府政の推進に一層のご協力、ご支援をお願いいたします。

平成24年6月

大阪府知事 松 井 一 郎